

松江市 報道提供資料

令和6年9月20日

件名 山本恭司×山陰フィルハーモニー管弦楽団コンサート公開練習 取材のお願い

内容 プラバホールリニューアルオープン事業の一つとして、10月20日(日)に「山本恭司×山陰フィルハーモニー管弦楽団コンサート」を開催いたします。

新しくなったプラバホールで、松江市生まれのアーティスト山本恭司さんとフル・オーケストラによる待望の松江公演です。多くの皆様にご来場いただき、圧倒的なサウンドが体を突き抜ける楽しさと喜びを体感いただきたいと思います。

この度、報道機関の皆様向けに以下のとおり公開練習を実施します。市民・県民の皆様へ幅広く周知を行うため、取材にご協力いただきますようお願い申し上げます。

1. 日 時 : 令和6年9月28日(土)18時30分～21時00分(音響なし)
 " 9月29日(日)11時00分～16時00分(音響あり)
2. 会 場 : さんびる文化センタープラバホール(28日:大会議室 29日:大ホール)
3. 出演者: ギター:山本恭司、指揮:守山俊吾、管弦楽:山陰フィルハーモニー管弦楽団
 バイオリン・ハープ:イクサ、合唱:松江プラバ少年少女合唱隊ピュアブルーベリー

※出演者への取材も可能です。時間をご相談ください。

※準備の都合上、取材にお越しの際は、事前にご連絡をお願いします。

【問い合わせ】

松江市プラバホールリニューアルオープン事業実行委員会事務局

(教育委員会 生涯学習課内) 担当:石倉 電話:0852-55-5288

ロック・ギターの神様

山本 恭司

KYOJI YAMAMOTO

×

山陰フィルハーモニー 管弦楽団 コンサート



ロック・ギターとオーケストラの圧倒的サウンド
リニューアルオープンしたプラバホールで待望の初共演!



沼光 絵理佳 [ピアノ]



清水 興 [ベース]



× [iksa]
[ヴァイオリン&ハープ]



松江プラバ青少年少女合唱隊
PLOVER Pure Blueberry [合唱]



守山 俊吾
[指揮]



川口 千里 [ドラム]

2024年10月20日 [sun] 14時開演 (13時15分開場)

会場

さんびる文化センター プラバホール

入場料

一般2,500円(当日3,000円)、高校生以下1,500円(当日2,000円)

発売日: 2024年8月25日(日)午前10時 ※前売りで売完の場合、当日券の販売はございません。未就学児のご入場はご遠慮願います。

プレイ
ガイド

プラバチケットコーナー (0852)27-6400
《松江橋北》 島根県民会館チケットコーナー (0852)22-5556
《松江橋南》 タカキ楽器店 (0852)21-4509
《出雲》 ビッグハート出雲 (0853)20-2888
《米子》 らばん (0859)34-5767
アルテプラザ (0859)38-5127
※ご購入後のキャンセルはできません。

お問
合せ先

松江市プラバホールリニューアルオープン事業実行委員会
(松江市生涯学習課内 0852-55-5288)
山陰フィルハーモニー管弦楽団事務局
(080-6343-6465 / saninphilharmony@gmail.com)

主催: 松江市プラバホールリニューアルオープン事業実行委員会
共催: 松江市・松江市教育委員会

全席自由



山本 恭司〔ギター〕

島根県松江市生まれ。

1976年に伝説のロックバンド BOWWOW のギタリストとしてデビュー。豪快で圧倒的なサウンドと卓越したギターテクニックにより常に日本のロック・シーンをリードしてきた。その後 VOW WOW を結成しロンドンをベースにヨーロッパ、アメリカで約4年間活動、バンド以外にも弾き語り弾きまくりギター三昧等ソロ活動やプロデュースに至るまでその幅広い音楽性を武器に世界の音楽シーンで活躍をしている。



清水 興〔ベース〕

島根県出雲市生まれ。

80年代に NANIWA EXPRESS、90年代に HUMAN SOUL そして BAND of PLEASURE を底辺から支えてきた、日本屈指のグルーブ・ベーシスト。骨太のサウンドにスリルあふれるスピード感は、あたかもラバーバンドのように伸縮しながら、聴くものをグルーブの世界へ誘(いざな)う。その評価は国内のみならず、世を越えて広く海外のミュージシャンにも認められている。特にドラマーからの評価は高く、James Gadson、Bernard Purdie、Dennis Chambers らと数多くの共演盤を残している。

2019年には MBS オーディション番組 マンモスター+ で BIG BAND オーディションを監修、立川直樹プロデュースのもと MUSIC UNLIMITED ORCHESTRA を結成し、若手ミュージシャンの育成にも力を入れている。



沼光 絵理佳〔ピアノ〕

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校及び同大学を経て、ソロをはじめ国内オーケストラ・ピアニスト、また作編曲家として活動している。Jr. ジーナバックアウター国際コンクール2位。ピティナ・ピアノコンペティション特級3位。ニューヨークにて、故アリス・デ・ラローチャ氏の薫陶を受け、氏のコンサートのオープニングアクトを務める。ソリストとして、アンサンブル of トウキョウ、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、サヴァリア交響楽団(ハンガリー)など国内外で共演。東京・サントリーホールにて自身のリサイタルを開催。

フジテレビ系ドラマ及び映画、アニメ「のだめカンタービレ」の音楽演奏及び作曲を担当。



川口 千里〔ドラム〕

1997年、愛知県生まれ。5歳でドラムを始め、8歳から「手数王」こと菅沼孝三氏に師事している。

YouTubeでのドラム演奏動画は世界中から注目され、その総再生回数は現在およそ4,000万回。

2013年、若く16歳で待望の1stアルバム「A LA MODE」をリリース。

2021年、日本プロ音楽録音賞ベストパーformer賞受賞。

ガスリー・コーバンやアルフォンソ・ジョンソン、エリック・マリエンサルなど海外ミュージシャンのジャパントアラーに参加するなど、現在はライブやスタジオワークなど国内外を問わず多彩に活躍中。



X [iksa]〔ヴァイオリン&ハープ〕

辺見康孝(ヴァイオリン)と松村多嘉代(ハープ)によるデュオユニット。2006年10月にデュオとしての初共演以来、これまでにオーストラリア、南アフリカ共和国、カナダなどの海外公演を含め約700回の公演を行っている。

弦と弦がクロスする様をイメージした「X」。「X」は未知の可能性。そしてその可能性に挑「戦」!

オリジナル曲やオリジナルアレンジ、新作の委嘱などヴァイオリンとハープによるアンサンブルの可能性を追求する。島根県観光PR映像やテレビ番組の音楽も制作している。

<http://www.x-iksa.com>



松江プラバ少年少女合唱隊 PLOVER Pure Blueberry〔合唱〕

2001年、松江プラバ少年少女合唱隊の中学生以上のメンバーで結成。宗教曲からオペラ、ポップスまで幅広いレパートリーを持つ。

2006年より現在まで松江プラバ室内合唱コンクールでは連続金賞、コンクール大賞多数受賞。2019年 第58回イタリアセグツィ国際合唱コンクールグランプリ大会2位。2020年「童謡唱歌集〜歌い継ぎたい日本のこころ〜」CD発売。2021年 軽井沢国際合唱フェスティバル、2023年しまね県民オペラ「ラ・ボエーム」、歌のホリゾン(大阪)出演。2023年 信長貴冑氏委嘱作曲、無伴奏童声合唱組曲「もりはみている」を初演。2024年11月3日(日)14:00よりプラバホールにて、定期演奏会を開催予定。



守山 俊吾〔指揮〕

1977年指揮者デビューし直に法村・友井バレエ団の「白鳥の湖」全幕を指揮しバレエ界に衝撃を与えた。1990年ロシア最高のバレエ指導者セルゲイエフ氏に「シンデレラ」「ジゼル」と2年続いて仕事をした際、「白い魔法の棒を持つ男!!」と称賛される。

ブルガリア国立ソフィア・フィルハーモニック管弦楽団の常任客演指揮者(2006-2016)

サンクトペテルブルク・フィルハーモニー協会名誉会員

ブルガリア芸術家協会正会員

国内外でオペラとバレエ両部門で活躍する。

2024年4月アメリカの国連ビル内で国連の関連機構 ICCCより永年の音楽界への貢献が認められクラシック音楽部門で表彰された。



山陰フィルハーモニー管弦楽団〔管弦楽〕

1973年設立のアマチュアオーケストラ。松江市を拠点に活動し、毎年定期演奏会をはじめ、しまね県民オペラ2023「ラ・ボエーム」では管弦楽を担当した。県西部や隠岐など県内各地でこれまで多数の公演を行う。また、学校での出張公演にも力を注いでいる。1988年に山陰フィルジュニアオーケストラを創設し、青少年のオーケストラ活動にも取り組んでいる。

1991年第1回島根県文化奨励賞、1993年地域文化功労者文部大臣表彰を受賞。